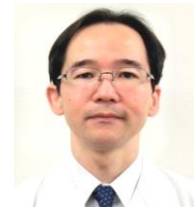


目次	・新年のご挨拶 - 病院長 - …1	・News …5
	・新年のご挨拶 - 各部長 - …2	・ヒートショックについて …6
	・乳がん検査をしませんか? …4	・新入職員紹介、編集後記 …7
		・外来診療表 …8

## 新年のご挨拶

病院長 豊永 哲至



新年あけましておめでとうございます。当院は本年も病院の理念であります「かかりつけ医の先生方と連携して、地域の皆さまに信頼され、愛される病院を目指します」の実現のために全職員一丸となって努力して参ります。

昨年、当院では診療体制の充実のために以下の様な改善を行いました。本年も更なる充実を図って参りたいと思います。

### 1) 外来診療の充実

昨年4月から消化器科の外来が増えました。熊本大学消化器外科より新たに医師派遣が始まりましたので、金曜日にも外来診療が可能となりました。一般消化器疾患に加えて、消化器疾患の術後経過についても診療しています。

### 2) 診断・治療機器の更新・新規導入

昨年1月に入院患者の食事提供に使用する温冷配膳車の導入、3月に胃カメラや大腸カメラ検査・治療に使用する内視鏡システムの更新、4月に超音波診断装置の更新、8月に骨粗鬆症診断装置の更新、11月に乳がん診断装置であるマンモグラフィーの導入をしました。診断や治療に結びつく最新の機器をそろえて行くことは基幹病院の大変重要な役目ですので、今年も計画的に導入を行っていきます。

### 3) 熊本県の医療介護連携システムへの参加

昨年3月に熊本県医師会と熊本大学病院が中心となって運用している「くまもとメディカルネットワーク」に参加しました。このシステムは、かかりつけ医、地域の中核病院(当病院など)、高度急性期病院(熊本大学病院など)、歯科診療所、薬局、訪問介護ステーション、介護施設をネットワークで結び、患者さんの診療・調剤・介護に必要な情報を共有し、医療・介護サービスに活かすシステムです。これまで各医療機関で行われていた検査や診療情報をお互いに利用することで検査が重

複することも無くなります。このシステムを利用するかどうかは患者さんの意志によりますが、大変有用なシステムですので是非利用をお願いします。利用の希望がある方はスタッフまで御連絡ください。利用料はありません。

### 4) 健診部門

健診部門では、昨年4月より保健師が2名に増えました。健診で発見された問題を確実に改善していくために専門職によるお手伝いをします。また、前述のごとく乳がん検診の機器が導入されました。女性の放射線技師が担当することで検査を受けやすいように配慮しています。本年は行政やかかりつけ医と協力して乳がんの早期発見に寄与して行きます。

### 5) 医学生、看護学生等に対する研修と地域小中学生の体験学習

医師や看護師だけでなくその他の医療職の学生の研修を行っていますが、特に昨年は医学部5～6年生に対して地域の診療所や保健所とも協力していただき研修を行いました。更に菊池市内の小中学生に対するバリアフリーの見学や中学生や高校生に対する職業体験などを行いました。本年からは初期臨床研修医の研修も行われることになっています。このように次代を担う人材の教育にも積極的に役割を果たして行きます。

その他、糖尿病週間での啓発イベントを初めて土曜日に開催しました。平日に参加出来ない方に多数お越しいただきました。

昨年4月に病院の隣に訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、デイケアセンターが移転しました。医療と介護の連携を更に深めることで全人的な医療を提供していきたいと考えています。

# 新年のご挨拶



副院長 兼 診療部長 松田 浩治

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は会員の先生方に多くの患者様をご紹介頂き、現在も高い病床稼働率となっています。今後も急性疾患の診断・治療、高齢者医療や緩和ケア、高度急性期医療機関への適切な紹介など、地域のニーズにお答えできるよう努力する所存です。

本年もよろしくお願いいたします。



循環器内科部長 石坂 浩

新年明けましておめでとうございます。

昨年もたくさんの患者様を御紹介いただきありがとうございました。今年も医師会の先生方と連携を図って心臓病の患者様の外来診療、入院診療を行うとともに、高度医療を必要とする患者様については熊本市内の基幹病院を頼り適切なマネージメントに努めます。この地域の循環器診療の充実のために努力しますので、よろしく御願い申し上げます。



放射線科部長 本田 伸

あけましておめでとうございます。

別頁でも紹介させていただいていますが、昨年末に当院にマンモグラフィーが導入されました。CTやMRIの件数も年々増加しており、読影量も増え続けていますが、地域の皆様に貢献できるようますます努力してまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



内科部長 兼 糖尿病センター長 田口 哲也

新年明けましておめでとうございます。

昨年9月から保険適用となったFreeStyleリブレ～皮下間質液のグルコース濃度を15分毎に測定・記録でき、血糖値補正が不要、器械をかざせばすぐに血糖値がわかるシステム～ですが、さっそく外来で3名の1型患者に導入しました。評価は上々で、「ずっと負担だった血糖測定が楽になった」と大変感謝されました。今後も患者の心理的・経済的負担を軽減する創薬や機器が登場することでしょう。乗り遅れることのないよう、日々アップデートに努める所存です。



#### 腎臓内科部長 緒方 智博

初春のお慶び申し上げます。

昨年は安全に維持透析を継続するうえで欠かすことのできないバスキュラーアクセスの新規作成や経皮経管的血管形成術(PTA)を多数行う事が出来ました。

本年も菊池医療圏における透析医療に多少でも貢献する事ができればと思っております。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



#### 内科部長 古賀 荒太郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年中はたくさんの患者様をご紹介いただきまして、誠にありがとうございました。

本年も地域の先生方と連携して皆様に信頼され愛される病院を目指して診療に取り組ませていただきますので、よろしくお願いいたします。



#### 看護部長 多田 隈 和子

新年あけましておめでとうございます。昨年は地域の先生方に多くの患者さまをご紹介いただきありがとうございました。看護部では、マンパワー不足や多忙な中でも「患者さまに安全で安心なケアが提供できる」を旗印に邁進してまいりました。今後さらに看護部一同力を合わせ、患者さまの思いを尊重したケアを実践していく所存です。本年もどうぞよろしくお願い致します。



#### 副看護部長 岩木 優子

初春のお慶びを申し上げます。

副看護部長に就任し9ヶ月が経過し、病院スタッフの皆様のご協力のおかげで新年を迎えることができました。看護部では平成25年度から現任教育体制を構築し、現在も継続して取り組んでおりますが、本年も、「信頼され愛される病院を目指す」という病院の理念に向かい、その人らしさを大事にした看護の提供ができる人材育成・教育支援に努めていきたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



#### 事業部長 永田 四郎

新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は熊本地震による災害の復旧復興途上にも関わらず、各方面の医療機関様から多大なご支援と患者さんのご紹介を頂きましたことに、感謝申し上げます。

本年は、診療報酬及び介護保険報酬の同時改訂や、第7次医療計画が開始されます。医療界を困む環境は例年になく、厳しさを増すものと考えるところです。激動の年と予想されますが、地域医療機関様との連携をより一層高め、地域住民に適した医療の提供に尽くして参りたいと存じます。本年も何卒ご指導御鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

# 乳がん検査をしませんか？

放射線科部長 本田 伸



乳がんは、30歳代から徐々に増加しはじめ、40歳代後半から60歳代にかけて最も多く発生します。現在日本では、乳がんは女性の11人に1人がかかると言われており、女性でのがん発生率第1位であり、年間約7万5千人ものかたが罹患されています。今でも乳がんにかかる女性はさらに増え続けています。しかし、早期発見をして適切な治療をすれば、90%以上が治るとも言われています。したがって乳がんを早期に発見するということは非常に重要なことなのです。

乳がんを発見するための検査としては、視触診、マンモグラフィー検査、超音波検査とありますが、当院では昨年の12月に、最新鋭のデジタルマンモグラフィー(乳房X線撮影)装置を新たに導入致しました。

マンモグラフィー検査では、乳房における乳がんの初期の段階を捉えることができます。乳がんの初期の段階にはいくつかありますが、そのうち"石灰化"や"小さな腫瘍"などを見つけることができます。特に、早期乳がんのサインである"ごく小さな石灰化"を鮮明に写し出すことができるという特徴があります。また、マンモグラフィー検査では、左右の乳房を比較して見ることができたり、定期的に受診することによって過去の画像と比較することができ、乳房の微細な変化を捉えることができます。

検査の方法ですが、通常の検査では立体的な乳房全体を写し出せるように、上半身は裸で、片方の乳房を少し斜めの縦の角度で1枚、上下にはさんだ水平の角度で1枚撮影します。もう片方の乳房でも同じように撮影を行い、計4枚の写真を撮ることになります。必要があれば、追加撮影を行う場合もあります。ただ撮影の際、より細かい病変を観察しやすくするために、乳房を引き伸ばし、圧迫板と呼ばれる板ではさみこんで圧迫しますので、個人差はありますが若干の痛みを伴う場合があります。

マンモグラフィー検査はX線を使って検査をする方法なので、放射線をあびる(被ばくすること)になります。しかし、マンモグラフィー検査における放射線被ばく量はおよそ0.1~0.2mSv(ミリシーベルト)で、日常生活においてはほとんど問題のない程度です。

当院でのマンモグラフィー検査は、女性のマンモグラフィ撮影認定放射線技師が担当していますので、安心して、リラックスして検査を受けることができます。検査時間はおよそ15分程度です。撮影したマンモグラフィの読影は、私を含めた2名のマンモグラフィ読影認定医がダブルチェックで行います。

乳がんの早期発見、早期治療のためにも是非、当院の最新マンモグラフィーで定期的に検査を受けましょう。



当院のマンモグラフィー装置





News

2017/11/4

## 第5回 世界糖尿病デーinきくち

「世界糖尿病デー・全国糖尿病週間」に合わせ、今回が5回目となる「世界糖尿病デーinきくち」のイベントを開催しました。このイベントは、一般市民の方に、糖尿病の予防・治療への取り組みの重要性を喚起する啓発イベントです。

今回ステージでは、株式会社タニタヘルスリンクの管理栄養士の飯島奈実様をお招きし、健康セミナーを開催しました。タニタが考える健康づくりのヒントや、タニタ食堂で提供している献立作りのコツや実践のテクニック、外食やコンビニエンスストアの活用術についてお話していただきました。

各ブースでは食育SATシステムによる食事診断、血糖・血管年齢測定やフットケアなど、専門スタッフによる健康教室も行われました。また、当院リハビリスタッフによる糖尿病に関する寸劇も好評でした。



News

2017/11/28

## マンモグラフィ 導入記念式典

マンモグラフィ導入記念式典を行いました。

当院が導入したマンモグラフィはGE社製の最新鋭機「Senographe Pristina(セノグラフ プリスティーナ)」で、少量のX線で高解像度の画像が撮影でき、優れた病変箇所を描出が可能です。

導入にあたっては、菊池市、菊池市議会のご支援と助成を受けました。

当日は江頭菊池市長はじめ菊池市議会議員の方々にお越しいただき、盛大に式典を開催することができました。

乳がん患者増の抑制に向け、早期発見、早期治療に貢献していくとともに、住み慣れた菊池の地で、安心かつ快適に自分らしく治療・療養が出来るよう、今まで以上に充実した医療・療養環境を提供していきたいと思っております。



マンモグラフィ導入記念 鉄入れ式  
一般社団法人 菊池市医師会  
菊池市医師会立病院



寒い季節・・・

# ヒートショック に気をつけましょう



## ヒートショックって何？

ヒートショックとは、急激な温度変化が体に及ぼす影響のことです。冬の寒い時期に起こりやすく、入浴時など気温の変化が大きいときに、血圧が急激に昇降したり、脈拍が早くなることがあります。これが「ヒートショック」です。

## ヒートショックは危険なの？

ヒートショックは心臓にかなりの負担がかかります。そのため、心筋梗塞や脳血管障害などにつながる可能性もあります。ヒートショックが原因で、毎年1万人以上の方がなくなり、高齢者の方が家庭で死亡する原因の4分の1を占めているといわれています。

## 「ヒートショック」を起こしやすい方とは？

- ・65歳以上である方・高血圧や糖尿病
- ・動脈硬化がある方
- ・肥満気味や呼吸に問題のある方、不正脈がある方
- ・一番風呂にはいることが多い方
- ・熱いお風呂が大好きな方
- ・お酒を飲んでからお風呂に入る方・・・など



※上記以外の方や若い方も起こす可能性はあります

## 「ヒートショック」の予防方法

冬場の浴室や洗面所、トイレなど室内でも気温の変化が大きな場所で発生しやすくなります。以下のことに留意しましょう。

- お風呂の温度は41度以下にする。
- 入浴前にシャワーや、お風呂のふたを開けて浴室をあたためておく。
- 寒い場所へ移動する際は上着を羽織る、靴下を厚手にする。
- 家の中の温度差を少なくするように、家全体の温度調整を心がける。(廊下、洗面所、トイレなど)





Introduction of new staff

## 新 入 職 員 紹 介

平成29年9月～平成30年1月



臨床工学技士  
松本 寧

昨年10月から臨床工学技士として入職いたしました。1日も早く仕事を習得し、病院の力になれるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。



総務課  
奥田 熊合

昨年9月より総務課に配属になりました。一日でも早く皆さんのお役に立てるよう努力してまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



4F 看護師  
木山 登代美

患者さまが安全に安心して社会復帰できるために多職種チームアプローチの一員としてうまく機能できるよう努力します。



検査営業  
高橋 睦美

1月より臨床検査科で仕事することになりました。早く仕事に慣れるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。

## 編集後記



新年明けましておめでとうございます。  
編集スタッフ一同、心から新年のお祝いを申し上げます。

旧年中は皆様方から大変にご指導、ご鞭撻を頂き、ありがとうございました。

本年も引き続き、広報誌「わ」を作成し、より充実した内容を皆様に提供できるよう、スタッフ一同努力して参ります。

本年もよろしくお願ひいたします。



## 菊池郡市医師会立病院 外来診療表

	午前/午後	月	火	水	木	金	土
総合内科	午前	松田 浩治 石田 隼一	沖 尚史	松田 浩治	石田 隼一 (第1・第3・第5)	沖 尚史	松田 浩治
糖尿病センター 代謝内分泌科	午前	山田 沙梨恵 (熊大糖尿病代謝内科) 古賀 荒太郎	豊永 哲至 田口 哲也	田口 哲也	豊永 哲至 信岡 謙太郎 (菊池中央病院)	古賀 荒太郎	田口 哲也
循環器内科	午前	予約	石坂 浩	古賀 敏	石坂 浩	熊大 循環器内科	古賀 敏
	新患	古賀 敏	石坂 浩	古賀 敏	熊大 循環器内科	石坂 浩	
腎臓内科	午前				井上 秀樹 (熊大 腎臓内科)	緒方 智博	
消化器内科	午前				済生会熊本病院 (第2・第4)	熊大 消化器外科	
整形外科	午前					久永 哲 (熊大 整形外科)	
神経内科	午前			井上 泰輝 (熊大 神経内科)			
放射線科 (CT・MRI)	午前/午後	本田 伸	本田 伸	本田 伸	本田 伸 上谷 浩之 (熊大 放射線科)	本田 伸	上谷 浩之 (熊大 放射線科)

当院は「紹介型の病院」です。受診に際しましては、「かかりつけ医」の「紹介状」を原則必要とします。  
ただし、救急の場合はその限りではありません。検査は予約制となります。

外来受付時間 8:00 ~ 11:30

救急患者の方につきましては、上記以外の時間にも対応しています。

## 【病院理念】

かかりつけ医の先生方と連携して、地域の皆さまに信頼され、愛される病院を目指します。

## 【基本方針】

- ・ チーム医療と地域連携に努めます
- ・ より良い医療の提供を目指し、研修・研鑽に努めます
- ・ 自己満足に陥ることなく、業務改善に努めます
- ・ 病院の健全な運営を目指します



一般社団法人 菊池郡市医師会

菊池郡市医師会立病院

〒861-1306 熊本県菊池市大琳寺75番地3

TEL:0968-25-2191 FAX:0968-24-5762 <http://www.kikuchi-hosp.com/>

発行責任者：病院長 豊永 哲至

